NSK

IPカメラ単体運用

簡易設定マニュアル

※本マニュアルは、初期設定に必要な主な設定項目を抜粋し、操作手順を簡潔にまとめた簡易設定マニュアルです。

※フルマニュアル版は弊社Web サイト（https://n-sk.jp/ ）から、該当型番の製品情報ページよりご確認ください。

※モデルやシステムバージョンの違いにより、本マニュアルに記載されている操作画面と実機で一部異なる場合があります。

※本マニュアルの内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社Web サイト（https://n-sk.jp/ ）をご覧ください。

2026年10月

目次

事前準備 3

初期設定 ～ ログインまでの手順（IPアドレス直入力の場合 4-6

初期設定 ～ ログインまでの手順（専用ツール使用の場合） 7-11

ホーム画面とライブ画面 12-14

ネットワーク設定（IPアドレス、ポート、P2P機能） 15-18

パラメータ、ストレージ、録画設定 19-24

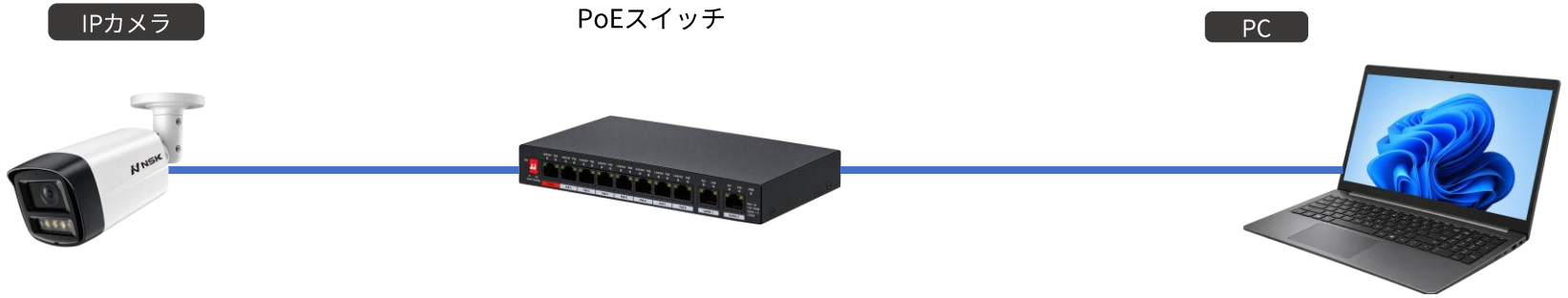
システム、メンテナンス、ファームウェア更新設定 25-28

事前準備：PCとの接続方法

- **PCとの接続方法：** IPカメラとPCを接続する際の、主な2種類の接続構成を説明します。

PoEスイッチ接続の場合

POEスイッチを使用し、カメラへの電源供給と映像通信をLANケーブル1本で行います。



電源アダプタ接続の場合

電源アダプタからカメラへ給電し、LANケーブルでPCと直接接続します。



LANケーブル(映像・通信)

電源ケーブル(電源供給)

目次

初期設定 ～ ログインまでの手順

Webブラウザーに
IPアドレスを直接入力する場合

初期設定～ログインまでの手順

Webブラウザーに
IPアドレスを直接入力する場合

- **PCのネットワーク設定**：予めカメラと同じセグメントに、PCのIPアドレスを設定します。

❶ イーサーネットを開く

PC設定で「ネットワークとインターネット」を選択し、
「イーサネット」をクリックします。



❷ IP設定の編集

「IP割り当て」欄の「編集」をクリックします。



❸ IPv4を設定

[手動] を選択＞IPv4を［オン］にします。
[IPアドレス］にカメラの初期IPアドレスと重複しない値と、
[サブネットマスク］を設定し、［保存］をクリックします。



PC入力例

IPアドレス：192.168.1.110　／　サブネットマスク：255.255.255.0

※カメラの初期IPアドレス：192.168.1.108

初期設定～ログインまでの手順

Webブラウザーに IPアドレスを直接入力する場合

- **カメラの初期設定（アクティベート）**：地域・日時と管理者パスワードを設定し、カメラをアクティベートします。

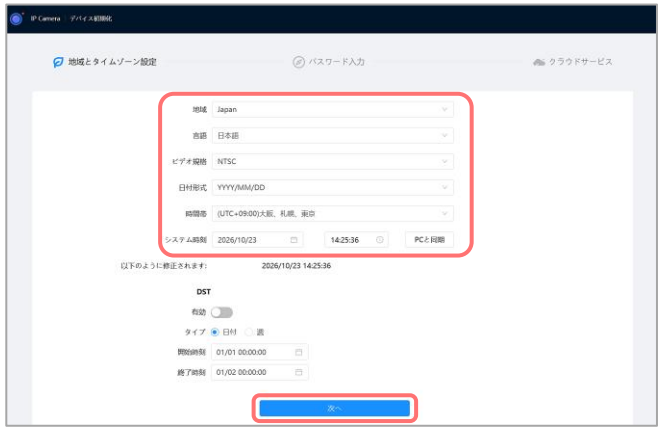
❹ カメラにアクセス

Webブラウザにカメラの初期IPアドレス「192.168.1.108」を入力し、Enterをクリックします。



❺ 地域・日時を確認

地域、言語、タイムゾーン、日時などを設定し、[次へ]をクリックします。



❻ パスワード入力画面

1. ［新しいパスワード］と［パスワード確認］に同じパスワードを入力します。
2. 必要に応じて［メールアドレス］を設定します。
3. ［アクティベート］をクリックします。



❼ クラウドサービスを確認

［クラウドアップグレード］はOFF、［クラウドアクセス］は運用に応じて設定し、[終了]をクリックします。

クラウドアクセス	専用スマホアプリやPCソフトから遠隔監視する際に「P2P」機能を使用します。



❽ ログイン



1. カメラのログインページのWebブラウザが表示されます。
2. ユーザー名とパスワードを入力し、ログインをクリック後、カメラのWeb管理画面にアクセスできます。

初期設定 ～ ログインまでの手順

専用ツール「ConfigTool」を
使用する場合

初期設定～ログインまでの手順

専用ツール「ConfigTool」を使用する場合

- **専用ツール「ConfigTool」の準備**：弊社の製品情報ページからConfigToolをダウンロードし、PCにインストールします。

❶「ConfigTool」をダウンロード

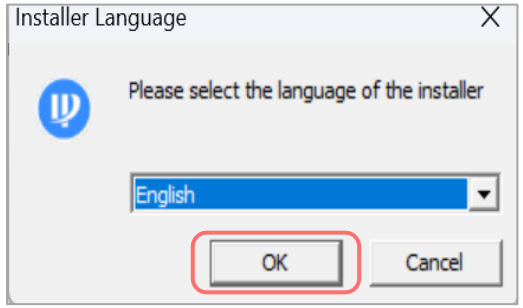
下記のURLからダウンロードページを開きます。
https://n-sk.jp/product-list/configtool-2

「ダウンロード」欄で、下記のファイル名をクリックします。
ConfigTool_V5.001.9700002.0.R

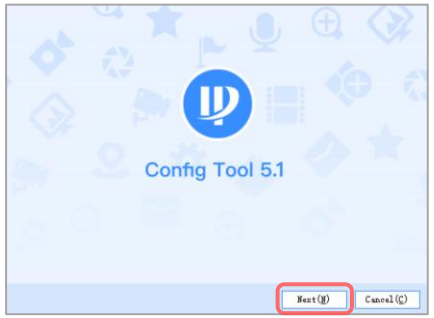
❷「ConfigTool」をインストール

保存したファイルをダブルクリックします。

［English］を選択>［OK］。



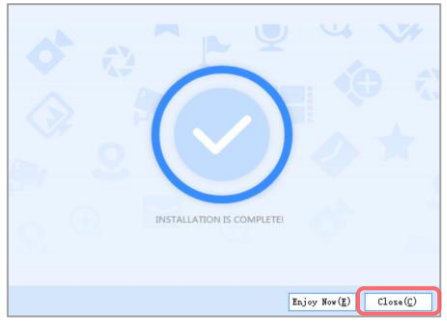
［Next］をクリックします。



内容を確認・同意し、
［I agree］☑ >［Install］をクリック。



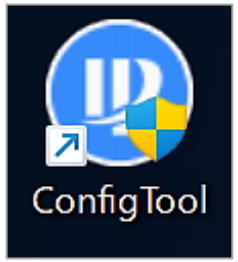
［Close］で画面を閉じます。



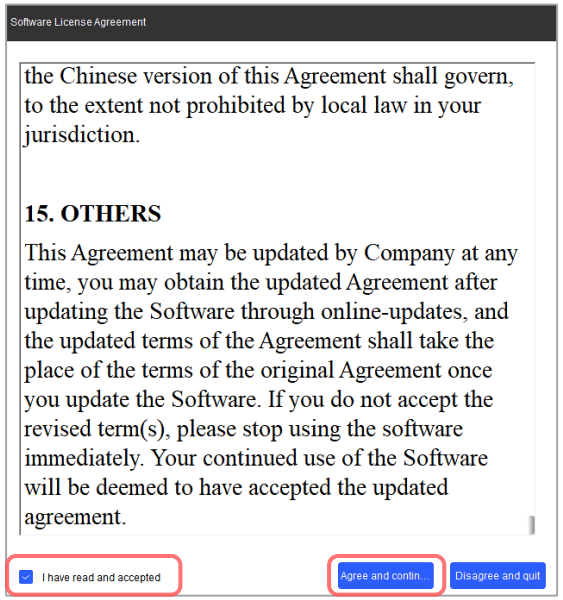
- **ConfigToolの起動**：ConfigToolを起動し、使用承諾の内容を確認してメイン画面を開きます。

❸ 起動・ログイン

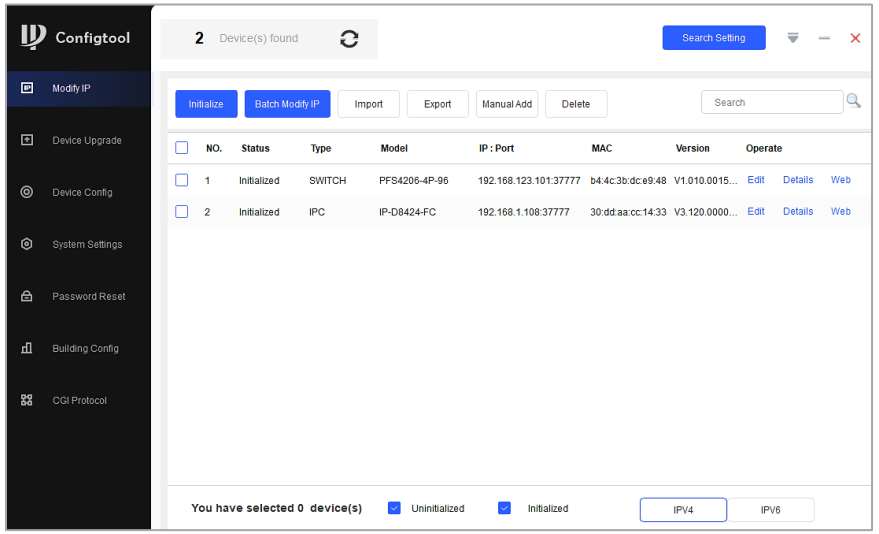
アイコンをダブルクリックします。



内容を確認・同意し、
[I have read and accepted]☑ >
[Agree and continue] をクリックします。



ConfigToolのメイン画面が表示されたら、起動完了です。



初期設定～ログインまでの手順

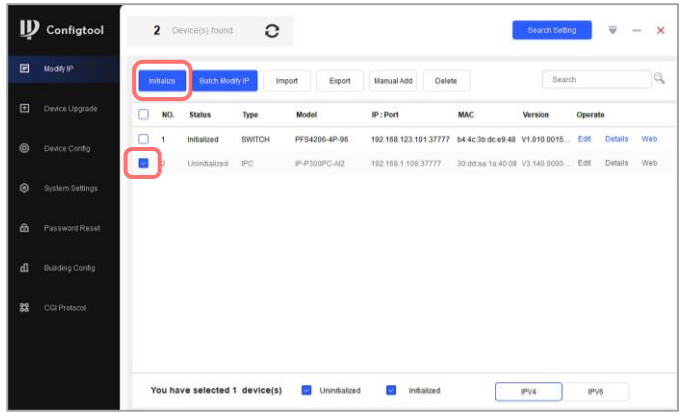
専用ツール「ConfigTool」を使用する場合

- **カメラの初期設定**：対象カメラを選択し、管理者パスワードなどを設定します。

❹ 対象カメラを選択

型番・IP・MACを確認して対象を選択し、
［Initialized］をクリックします。

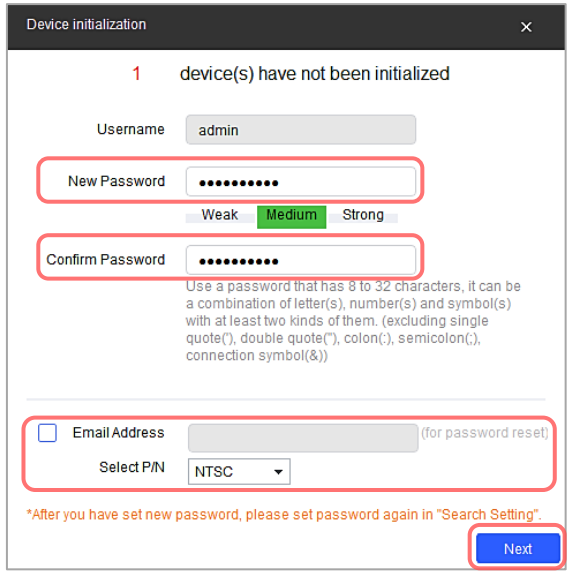
※グレーアウトで「Uninitialized」が未初期化のデバイスです。



❺ 管理者パスワードの設定

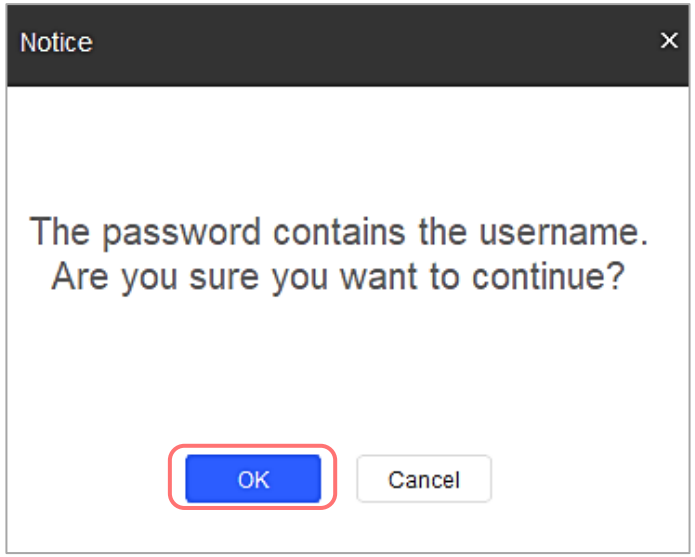
1.［New Password］と［Confirm Password］に
　同じパスワードを入力>［Next］。
2. 必要に応じて［Email Address］を設定します。※
3.［Select P/N］で［NTSC］>［Next］をクリックします。

※パスワードを忘れた際のリセット用メールアドレスです。



❻ 最終確認画面

パスワード等に問題なければ、
［OK］をクリックします。



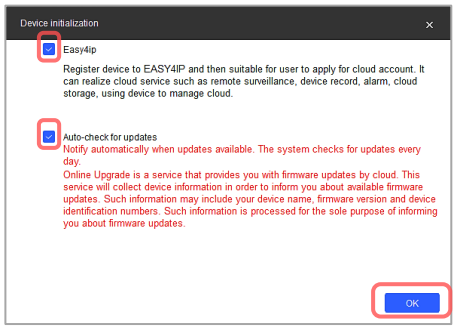
初期設定～ログインまでの手順

専用ツール「ConfigTool」を使用する場合

- **初期設定の完了・ログイン**：初期設定の完了を確認し、設定したパスワードでカメラのWEB画面にログインします。

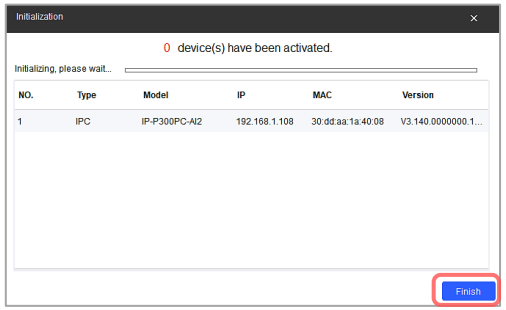
❼ 追加設定の確認

1. ［Easy4ip］［Auto-check for updates］のチェックを外します。
2. ［OK］をクリックします。



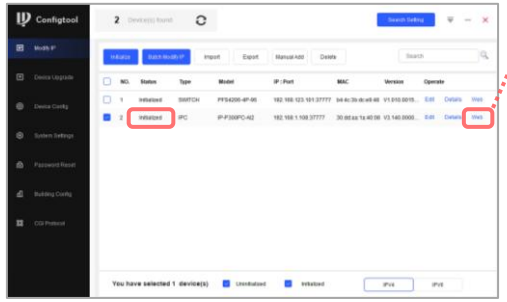
❽ 初期設定の処理結果

処理後に結果を確認し、［Finish］をクリックします。



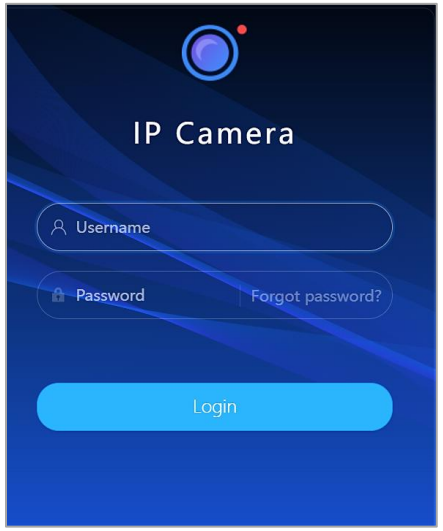
❾ 初期設定の確認

対象カメラの状態が「Initialized」になっていることを確認します。



❿ ログイン

1. ［Web］をクリックします。
2. カメラのログインページのWebブラウザが表示されます。
3. ユーザー名とパスワードを入力し、ログインをクリック後、カメラのWeb管理画面にアクセスできます。



ホーム画面とライブ画面

ホーム画面

- **構成**：主なホーム画面構成です。　※詳細は、弊社HP「製品情報」の該当型番ページに掲載されている「ネットワークカメラ Web 5.0 ユーザーマニュアル」を参照ください。



ホーム画面に戻る

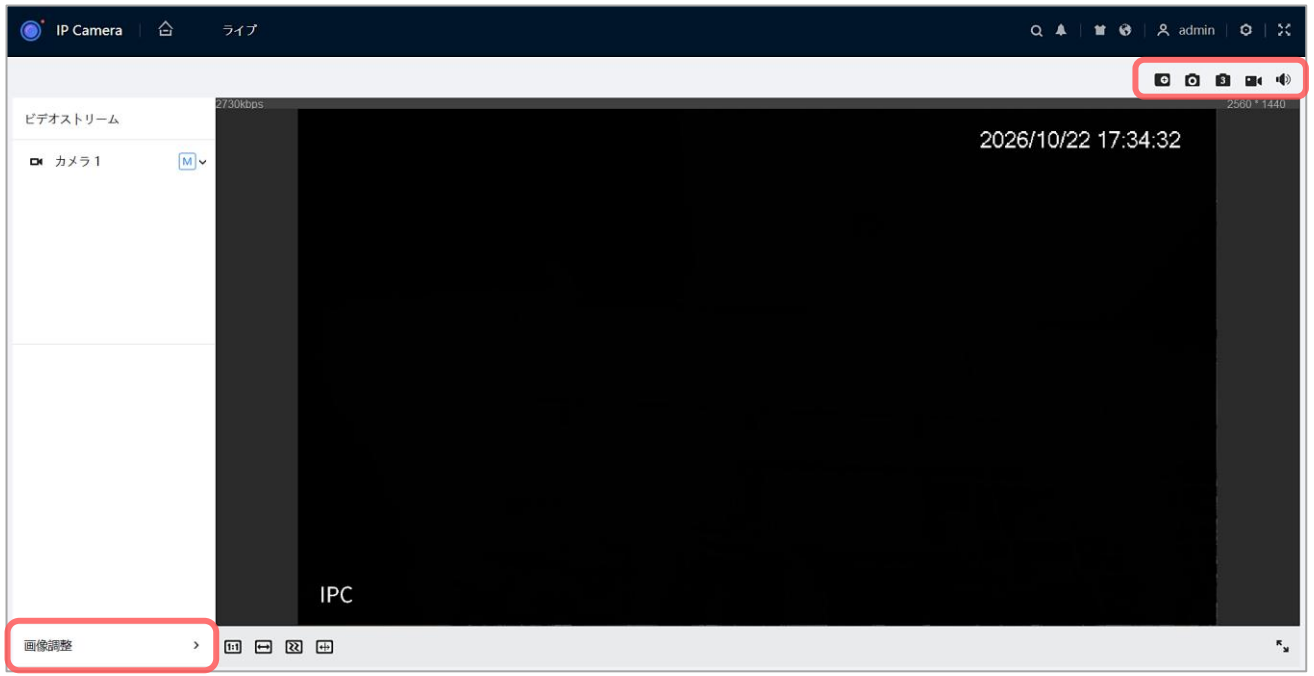
言語変更

admin　再起動／ログアウト

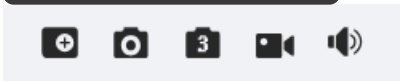
基本パラメータ設定

ライブ画面

- **手順**：ホーム画面から「ライブ」を選択します。



ライブビュー機能バー



デジタルズーム	デジタルズームのON／OFF
スナップショット	スナップショットの取得
トリプルスナップショット	トリプルスナップショットの取得
録画	手動録画の開始／終了
音	ライブ音声の出力

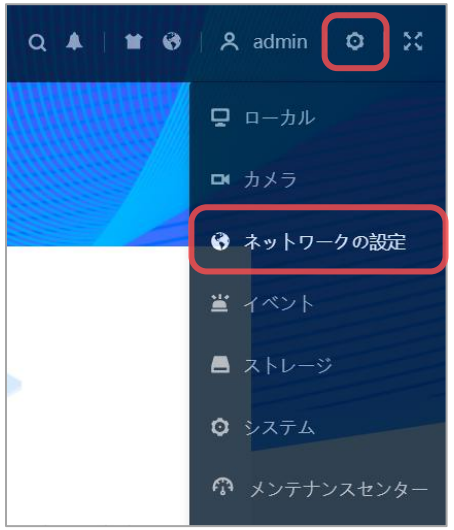
画像調整



ネットワーク設定

ネットワーク設定：IPアドレス

- **カメラのネットワーク設定**：現場のネットワーク環境に応じてIPアドレス等を設定します。





手順

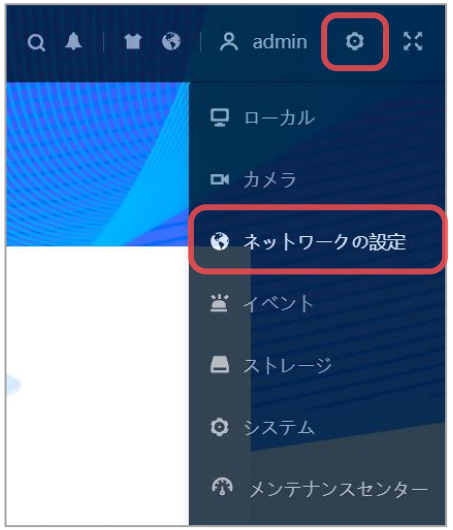
❶［設定］アイコン>［ネットワークの設定］をクリック。
❷［TCP/IP］をクリック。
❸［モード］からIPアドレス取得方法を選択します。

静的	IPアドレス、サブネット、デフォルトゲートウェイを手動で設定し、固定運用します。
DHCP	ネットワーク内のDHCPサーバーから自動取得します。

❹［適用］で設定を保存し、完了です。

ネットワーク設定：ポート

- **ポート変更**：現場の運用環境に応じて任意に変更します。





手順

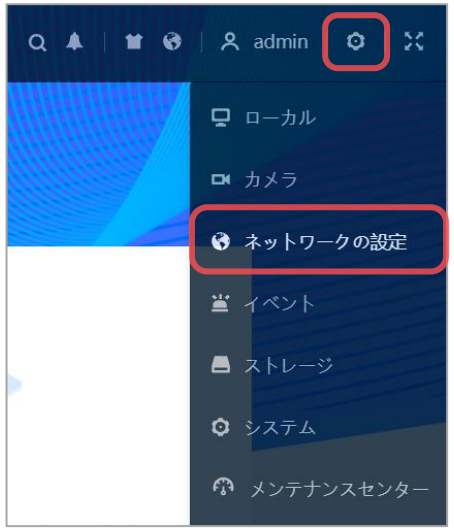
❶［設定］アイコン>［ネットワークの設定］をクリック。
❷［ポート］をクリックし、各パラメータを任意に変更します。

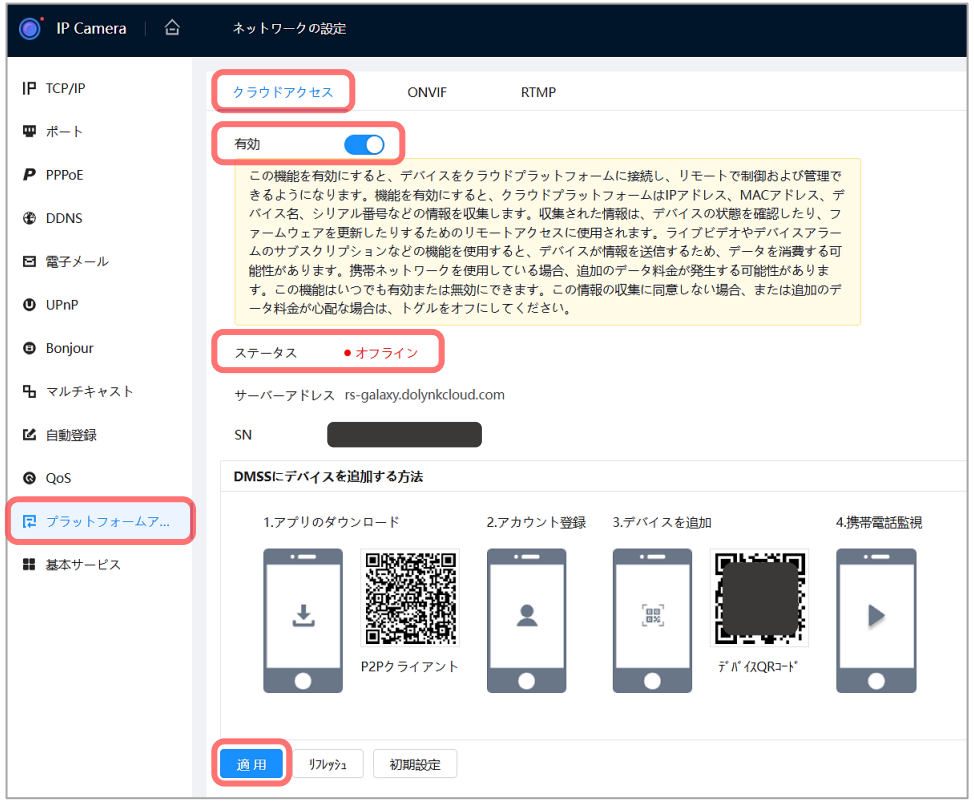
最大接続数	カメラへ同時に接続できる最大ユーザー数を設定 （対象：Webブラウザ、クライントソフト、モバイルアプリなど）
TCPポート	カメラとTCP通信を行うためのポート
UDPポート	カメラとUDP通信を行うためのポート
HTTPポート	WebブラウザからHTTPでカメラへアクセスするためのポート
RTSPポート	RTSPでライブ映像を取得するためのポート
HTTPSポート	WebブラウザからHTTPSでカメラへアクセスするためのポート

❸［適用］で設定を保存し、完了です。

ネットワーク設定：クラウドアクセス

- **クラウドアクセス設定**：P2Pクラウドアクセス通信の有効／無効を設定します。現場の運用環境に応じて設定します。
- **用途**：専用のスマホアプリやPCソフトから遠隔監視に使用します。





手順

❶［設定］アイコン>［ネットワークの設定］をクリック。
❷［プラットフォームアクセス］をクリックします。

有効	P2P機能の有効／無効を設定
ステータス	P2Pの状態表示（オンライン／オフライン）

❸［適用］で設定を保存し、完了です。

目次

１．パラメータ設定
２．ストレージ設定
３．録画設定
４．システム設定
５．メンテナンス設定
６．ファームウェア更新設定

カメラパラメータ設定：エンコード

- **エンコード設定**：カメラから出力する映像ストリームの圧縮方式、解像度、フレームレート、ビットレート等を設定します。



手順

❶ ホーム画面の［カメラ］>［エンコード］>［エンコード］をクリック。

❷［メインストリーム］［サブストリーム］の パラメータ を任意に設定します。

メインストリーム	高画質の映像ストリーム
サブストリーム	低画質の映像ストリーム

❸［適用］で設定を保存し、完了です。

圧縮	映像の圧縮方式
解像度	映像の解像度
フレームレート	1秒あたりの映像フレーム数
ビットレートタイプ	映像データのビットレート制御方式
ビットレート（Kb/s）	映像データを送受信・保存する際のデータ量

カメラパラメータ設定：音声

- **音声設定**：内蔵マイク等のON/OFF、音声入力種別、音声エンコード等を設定します。



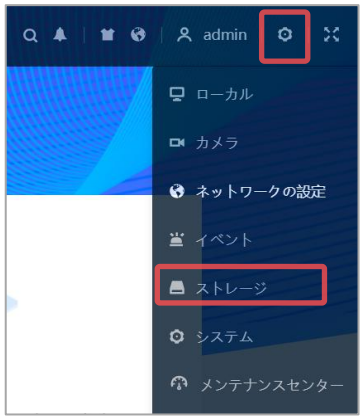
手順

❶［音声］をクリックします。
❷［音声入力種別］から音声の入力方式を選択。
❸［有効］から音声機能のON/OFFを設定します。
❹［適用］で設定を保存し、完了です。

Mic	カメラ内蔵マイクを使用する場合に選択
LineIn	外部音声入力機器を使用する場合に選択

ストレージ設定：microSDカードの初期化

- **MicroSDカードの初期化：** microSDカードをフォーマットし、録画データを正常に保存できる状態にします。







手順

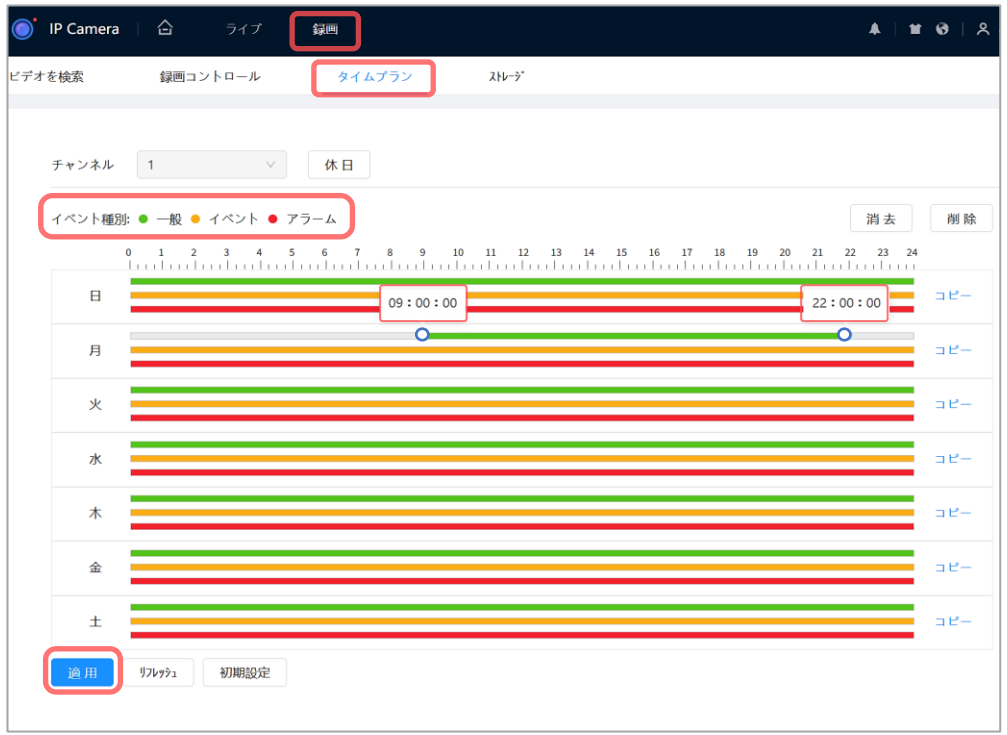
❶ ホーム画面の［設定］アイコン>［ストレージ］をクリック。
❷ 対象のMicroSDカードを選択>［フォーマット］をクリック。
❸ 確認画面で［OK］をクリック。［操作は成功しました。］と表示されたら完了。

※フォーマットを実行すると、MicroSDカード内の既存データが消去されます。

録画設定：スケジュール設定

- **スケジュール設定：** 録画する曜日や時間帯を指定し、設定したスケジュールに従って録画を行います。







手順

❶ ホーム画面の［録画］＞［タイムプラン］をクリック。
❷ 曜日とイベント種別を選択し、バーの両端をドラッグして時間帯を設定。
❸ 他の曜日にも適用する場合は、［コピー］で対象曜日を選択し、［適用］をクリック。
❹ 画面下の［適用］をクリックして保存し、完了です。

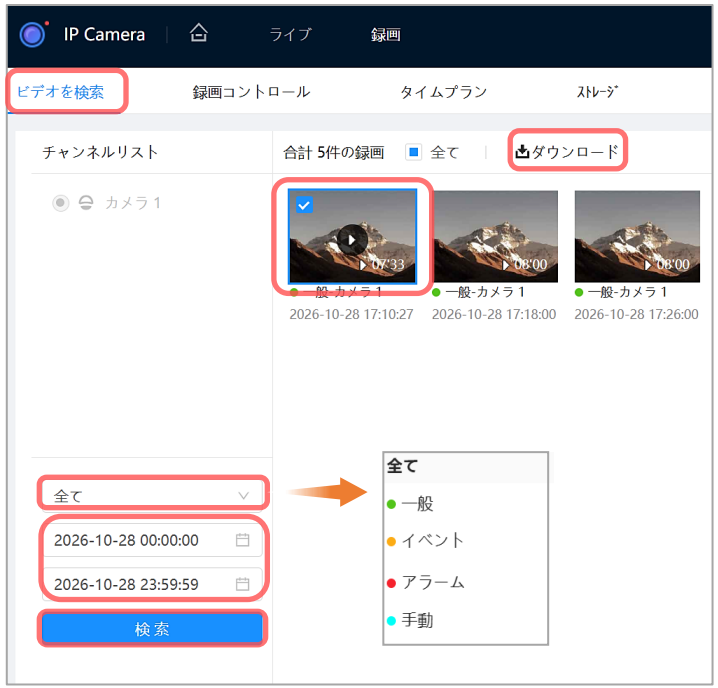
イベント種別

一般	指定した時間帯に連続録画を行う設定
イベント	イベント発生時に録画を行う設定
アラーム	アラーム入力に連動して録画を行う設定

録画設定：録画再生・ダウンロード

- **録画再生：** microSDカードに保存された録画データを日時や録画種別から検索し、映像の再生・ダウンロードを行います。







全て	すべての録画種別を検索
一般 ●	通常の連続録画
イベント ●	イベント発生時の録画
アラーム ●	アラーム入力に連動した録画
手動 ●	手動操作による録画

手順

［録画再生］

❶ ホーム画面の［録画］ >［ビデオを検索］をクリック。
❷ 録画種別と検索する日時を指定し、［検索］をクリック。
❸ 検索結果から対象の録画データを選択し、再生します。

［ダウンロードする場合］

❹ 検索結果から対象の録画データにチェックを入れ、［ダウンロード］をクリック。
❺ ダウンロード形式［dav/mp4］を選択します。

dav	監視カメラ用の録画形式。再生にはDシリーズ専用のソフト（SmartPlayer）が必要。
mp4	一般的な動画形式。PCでの再生や共有に適しています。

❻ 保存先を確認し、変更する場合は［ブラウザ…］から指定します。
❼［ダウンロード開始］をクリックして保存します。

システム設定：時刻、アカウント設定

- **時刻設定**：カメラの時刻設定をします。
- **アカウント設定**：ログインパスワードの変更および、必要に応じてユーザー追加等のアカウント管理の編集が可能です。

時刻設定



手順

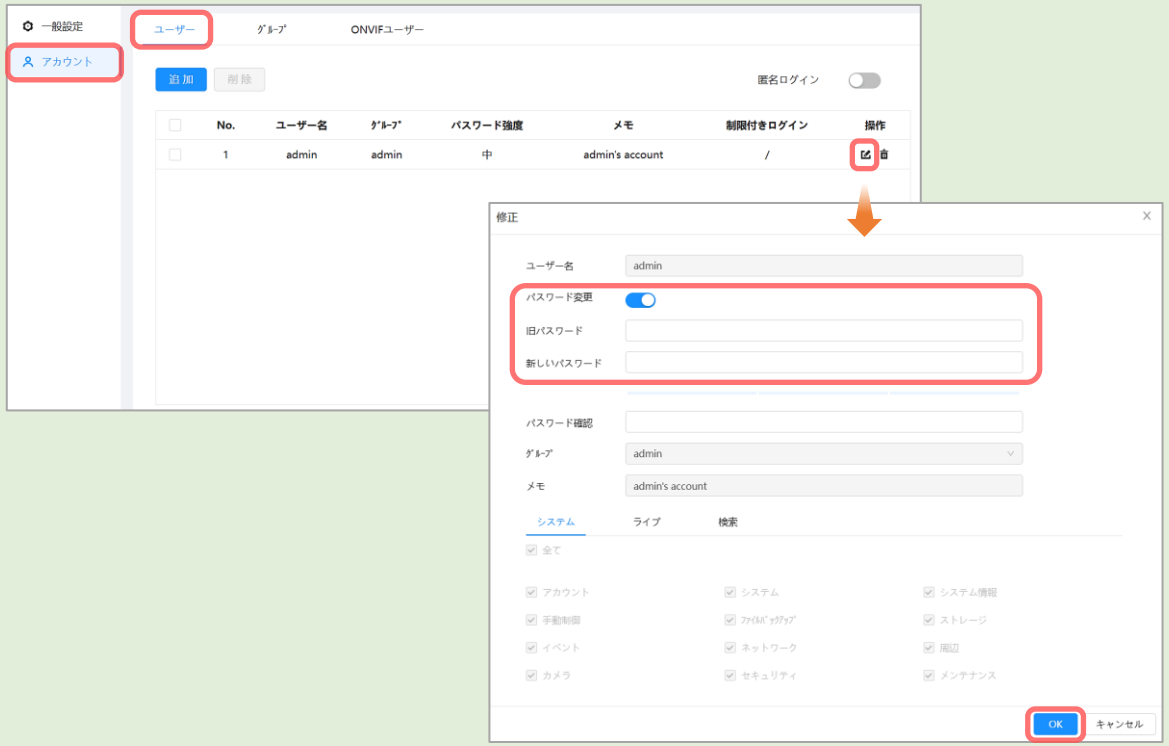
❶ホーム画面の［システム］＞［一般設定］＞［日付時刻］をクリック。

❷［システム時刻］情報を設定します。

手動設定	手動で設定
NTP	NTPサーバーと時刻同期

❸［適用］で設定を保存し、完了です。

アカウント設定



手順

❶ホーム画面の［システム］＞［アカウント］＞［ユーザー］をクリック。

❷必要に応じてユーザーの追加や、パスワードを変更します。

❸［適用］で設定を保存し、完了です。

メンテナンス設定：自動再起動・システム情報の確認

- **自動再起動**：カメラを定期的に自動再起動させることで、安定した動作の維持を図ります。
- **システム情報**：機器のデバイスモデルやシリアル、システムバージョンを確認できます。

自動再起動



手順

❶ ホーム画面の［メンテナンスセンター］＞［メンテナンス管理］＞［メンテナンス］をクリック。
❷ ［システムを再起動］から［自動再起動］のON/OFFを設定し、［再起動時刻］を設定します。
❹ ［適用］で設定を保存し、完了です。

システム情報



手順

❶ ［システム情報］＞［デバイス情報］をクリック。
❷ ［デバイス情報］からシステム情報を確認できます。

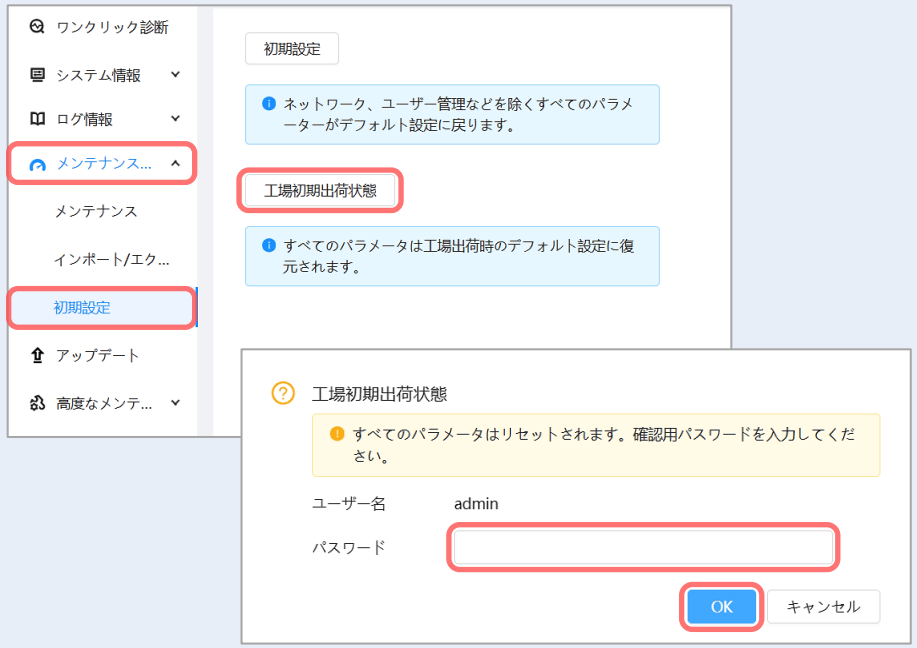
デバイスモデル※	型番
SN	シリアル番号
システムバージョン	カメラのFWバージョン

※デバイスモデルはモデルによっては、表示されない可能性があります。

メンテナンス設定：工場出荷状態リセット・エクスポート／インポート

- **工場出荷状態リセット**：カメラを工場出荷時の状態にリセットする場合に使用します。
- **エクスポート／インポート**：カメラの設定情報をバックアップ／復元する機能です。（設定のバックアップや工場出荷状態リセット後の再設定時に使用します）

工場出荷状態リセット



手順

❶［メンテナンスセンター］>［初期設定］をクリック。

❷［工場初期出荷状態］>［パスワード］を入力し［OK］でリセットが完了です。

※カメラの再起動が自動で実行されます。

エクスポート／インポート



手順

❶［メンテナンスセンター］>［インポート/エクスポート］をクリックします。

1. エクスポート：［設定ファイルのエクスポート］で任意の場所に保存します。

2. インポート：［ファイル選択］でインポートファイルを選択 >［インポートファイル］をクリックし、操作成功のポップアップが表示されれば完了です。

⚠ 注意

- 設定ファイルに含まれるデータは基本的なパラメータのみで、すべての設定情報がエクスポートされるわけではありません。
- 再設定に必要な情報は控えておいてください。
- 機種やFWバージョンにより、設定ファイルの互換性が異なる場合があります。

アップデート設定：ファームウェア更新

- **ファームウェア更新：** カメラのファームウェア（FW）を更新し、機能の改善や不具合の修正を行います。

更新前の確認

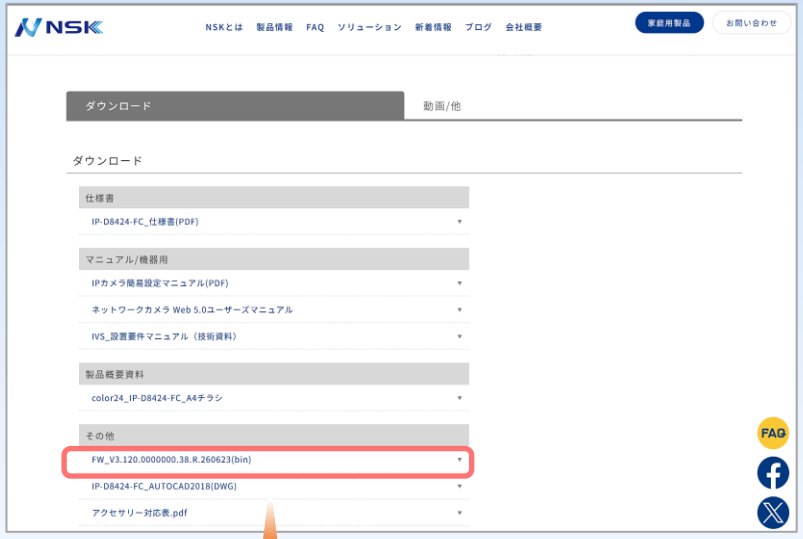
- 現在のFWバージョンと、弊社HPの各製品情報ページに掲載されている最新バージョンを確認してください。
- 現在のバージョンの確認方法｜p26「システム情報の確認」の「システムバージョン」を参照。

⚠ 注意

- FW更新後は、設定の不整合を防止するために工場出荷状態リセットを推奨しています。
- 初期化した場合、設定情報が消去されるため、事前に設定のバックアップおよび再設定に必要な情報を控えておいてください。
- 工場出荷状態リセット方法｜p27「工場出荷状態リセット」を参照。
- 設定ファイルのエクスポート/インポート｜p27「エクスポート/インポート」を参照。

最新FWの確認方法とダウンロード

- 弊社HPの製品情報ページ



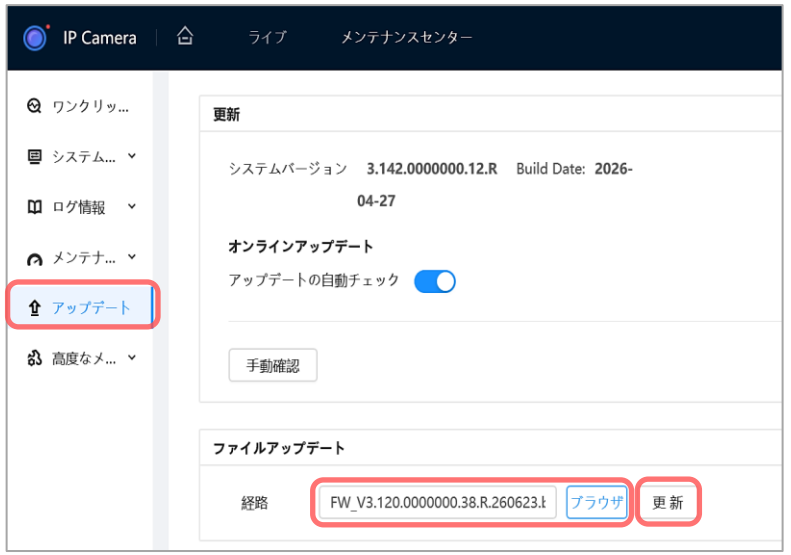
ファイル名の先頭が「FW」であることを確認し、末尾6桁の日付で新旧を判断します。

現在：FW_V3.120.0000000.38.R.260427.bin

最新：FW_V3.120.0000000.38.R.260623.bin

※末尾6桁は日付（YYMMDD）を示し、日付が新しい方が最新のFWとなります。





手順

❶ 弊社HPの対象製品ページから、［ダウンロード］＞［その他］から最新のFWをダウンロードします。
❷ ［メンテナンスセンター］＞［アップデート］を開きます。
❸ ［ブラウザ］からFWファイル（.bin）を選択し、［更新］をクリックすると、自動でカメラが再起動します。
❹ 更新完了後、［システム情報］からバージョンを確認し完了です。

※操作画面のFWバージョンは、参考例です。